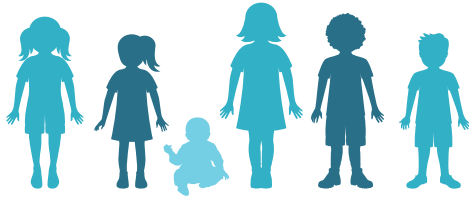


麻疹はただの発疹ではありません



麻疹は、特に乳幼児にとって危険な感染症です。

麻疹の一般的な症状には以下のようなものがあります。



高熱
(40℃以上になることもある)



咳



鼻水



目の充血
や涙目



発疹
(症状が出始めてから3~5日後に発症)

麻疹は重篤化する可能性があります。

麻疹は、肺炎、脳腫脹(脳炎)、死に至るなどの重度の合併症を引き起こす可能性があります。



麻疹にかかる人の**5人に1人**は入院します。



麻疹にかかるお子様の**20人に1人**が肺炎になり、幼児が麻疹により死亡する最も多い原因になっています。



麻疹にかかる**1,000人中1人**が脳腫脹を起こし、これは脳障害につながる可能性があります。



麻疹にかかる人の**1,000人中1~3人**が死亡します。

長期的な合併症

非常にまれですが、亜急性硬化性全脳炎と呼ばれる致命的な病気を麻疹から回復してから7~10年後に発症することがあります。



あなたにはお子様を守る力があります。

お子様に麻疹、おたふくかぜ、風疹(MMR)ワクチンを接種させることで、安全で長期的な麻疹予防をしてください。かかりつけの医療機関にご相談ください。